西都小学校開校準備委員会ニュース第7号

平成28年6月27日 福岡市教育委員会

平成28年5月23日(月),西部地域交流センター(さいとびあ)において、第10回 西都小学校開校準備委 員会を開催しました。年度がかわり、人事異動により龍委員長(前玄洋小学校校長)が異動されたため、新たな 委員長を選出しました。また、これまで検討を続けてきた通学路の安全対策や校歌の進捗状況について、事務局 から報告を行いました。また、校章について、デザイン作成者の源田先生(九州大学名誉教授)にお越しいただ き、デザイン作成の過程や考え方等について説明をしていただきました。

新委員長決定



開校準備委員会要綱第4条2項により、委員の互選が行われ、龍委員長の後任として、新しい委員長に周船寺 小学校 吉岡校長先生が選出されました。また、副委員長に玄洋小学校 川上校長先生が選出されました。

委員の皆様には、これまでも、西都小学校の開校準備あたって多くの貴重なご意見をいただいてまいりました が、いよいよ開校まで1年をきり、これからは具体的な準備のための動きが加速していくこととなります。 今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

通学路の安全対策



主な検討経緯

新しい通学路として提案をしていた国道202号線北側歩道(徳永交差点~女 |原)区間内の橋梁部分(約100m)について, 歩道と車道の間の植栽帯がないた めに、児童の飛び出しなどの危険が指摘され、安全対策について懸案となっていま した。

平成28年4月に国道事務所へ安全対策について、再度相談を行い、5月に周船 寺校区自治協議会 大谷善博 会長,周船寺校区徳永町内会 徳重 恵三 会長か ら福岡国道事務所長宛てに、安全対策として当該区間に横断防護柵の要望書を提出 していただきました。国道事務所から前向きに検討していただく旨の回答をいただ き、一安心したところです。これも地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。あ りがとうございました。

★しかし、安全対策工事には、予算が伴うものであり、現時点では確定ではありま せん。したがって、この通学路も仮の決定であり、万が一、安全対策が遅れたり、 できなかった場合は再度検討することをご理解ください。

さいとびあ 福大大濠 西部出張所 野球場 **東南國** 其店



H27.3

ワーキンググループで作成した通学路の原案を公表。 委員から国道202号北側歩道を通学路にするよう提案有り

H276

開校準備委員会などで通学路 を確認

H27.7

国道事務所に安全対策等の状 況をヒアリング

H28.1

徳永地域の保護者等との意見 交換

H28.3

これまでの検討状況を第9回 開校準備委員で説明

校歌について

校歌作成は, 合唱作曲家の弓削田健介氏に 依頼をしました。依頼に際しては、教育目 標、児童、保護者、地域の方にご協力いただ いたアンケート調査の結果をお渡しし、歌詞 や曲調の参考にしていただくようお伝えして おります。弓削田先生からは、多くの皆様の 期待と思いに応えることができるよう精一杯 努めますとのお返事をいただいております。

弓削田健介(ゆげたけんすけ)氏

演奏活動のほか、ミュージカルやコマーシャルの楽曲を 提供し, 佐賀を拠点に活動中。佐賀市富士小学校校歌(作 詞・作曲) 他多数の合唱曲, CM曲を制作。玄洋小学校の 現6年生が3年生の時に参加した西区音楽会に弓削田氏の 作品を選んだのが縁で、合唱指導を受けたり、PTA講演会 で講演したりするなどの交流がある。佐賀大学大学院教育 研究科卒業。福岡市東区出身。1982年生まれ。

アンケート結果(155件の意見より抜粋・要約)

保護者•地域

• 明るく夢や希望にあふれたもの

- 西都小の目指す児童像(教育目標)が入った歌詞
- ・学校の周りの自然, 山や海が入った歌詞
- ・新しい西の都、未来へ、つばさをひろげて羽ばたく様 なイメージ。昔を忘れないように田園の風景。
- ・子どもに理解しやすい言葉

など



キーワード

伊都(いと、怡土、伊都の国), 夢, 希望, 未来, 高祖山, 長垂海岸, 西都, 宮崎開き

児童

- みんなが元気よくいじめのな
- 一人一人が楽しいと思え, ぜったい行きたい学校
- みんなで仲よく協力する学校 など



明るく元気,みんな仲よく,笑顔,九大学研都市,自然がいっ

校章について

西都小学校

校章のデザインは九州大学の名誉教授 源田先生に依頼してお ります。その際、校歌と同じく、教育目標、アンケート調査の結 果をお伝えしております。5月の開校準備委員会では、源田先生 から直接, デザインについて説明をしていただきました。「科学 的、明るい、未来的なイメージ」とともに「グローバル、イン ターナショナル」的な視点を加え、数学的にシンプルに生成でき る美しい形をイメージした、ということでした。委員の方からは 賛否両方の様々な意見が出され、引き続き協議していくこととな りました。



源田悦夫 (げんだ えつお) 氏

九州大学 大学院 芸術工学研究 院 名誉教授。メディアテクノ ロジーを基盤とした芸術的完成 表現としてのメディア芸術,情 報デザイン・デジタルアーカイ ブス等の教育・研究に従事。福 岡県、福岡市などが主催するア ジアデジタルアート大賞 FUKUOKAのマネージメントや、 福岡市との産学官連携によるコ ンテンツ産業の振興などにも携 わるなど活動は多岐にわたる。

アンケート結果(155件の意見より抜粋・要約)

地域•保護者

- ・シンプルで自由、子ども達がのびのびと育つ場
- ・九大の移転を踏まえ、勉学を想像させる様なマーク
- ・自然とまちの融合,新しい街,学術研究,人と人とのあたたかいふれあい,友だちどうしで手を繋いている
- 近代的科学的なイメージ

明るい,和,西(西都),自然, キーワード 未来, 九州大学

児童

- 夢に向かって, みんな で進むイメージ
- 皆で一緒に頑張るイ
- ・明るい色がいい など



明るい,楽しい,仲良し, 友だち,優しい

このニュースに関するお問い合わせは⇒⇒⇒開校準備委員会事務局【福岡市教育委員会学校指導課】TEL092-711-4638 FAX 092-733-5780 E-mail shido.BES@city.fukuoka.lg.jp